

SPACE JAPAN REVIEW

新編集委員の紹介

編集委員 大幡浩平

4月より本誌編集に関わらせていただくことになりました大幡です。衛星通信の分野での仕事は28年にわたりますが、編集委員会では、諸先輩方の多岐にわたる話題に、改めてこの世界の奥の深さを感じている次第です。

それにしましても先の震災は想像を絶するような甚大な被害をもたらしましたが、被災された地方が少しでも早く復興することを願うばかりです。16年前の阪神淡路大震災では、震災直後の通信の回復に可搬局や車載局が役立てられ、私もそのお手伝いをしました。しかしながら今回の震災では搬入ルートの確保が難しいばかりか被災地があまりにも広範囲なため、こうした機器での対応だけでは十分でなかったようです。私は日頃、安全・安心に貢献するための衛星通信の検討をしているのですが、この震災によりシステムのあるべき姿が明確になったような気がします。

編集委員としては、普段の仕事とは離れた話題に触れる機会を大いに楽しむとともに、衛星開発とその利用に関わる方々との情報交換、世界の動向を読者にお伝えする一助になりたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

(スカパーJSAT 技術運用本部担当主幹技師)

